



Dreams Come True

伊良波中学校 進路だより

第8号

令和5年6月30日

伊良波中学校

オープンキャンパス体験談 ～浦添工業編～

以前第5号で伝えた「高校体験入学・オープンキャンパス」が、28日の浦添工業高校のオープンキャンパスから本格的にスタートをしました。今回は本校から1人参加があり、調理科の説明を中心に学校の内容を聞いてきています。その感想を紹介します。あと、進路担当（山入端）も、教員向けの高校説明会に2校（沖縄工業高校・浦添工業）に参加をしました。その内容を少し紹介します。3年生も1・2年生も参考にしてください。この後、体験入学・オープンキャンパスがぞくぞくと行われる予定です。そのたびに進路だよりに参加者の感想を載せたいと思います。

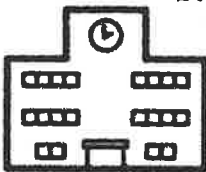
浦添工業高校 調理科のオープンキャンパスへ参加しての感想

自分の行きたい学校の授業内容や雰囲気をよく知ることができました。先生の説明を聞いて工業高校だからといって勉強がゆるいわけではなく、追試や補習もあつたりして専門のものと普通の勉強も両方頑張らないといけないなど思いました。また、あいさつや身なりなども就職した時に困らないように練習するらしいので、いろいろな体験ができてそうだなとも思いました。先輩たちの調理実習の様子を見てみて、すごくテキパキ動かし、技術も高かったので、あんなふうになりたいなど考えました。浦添工業に通えるように、気を抜かないでいきたいです。



進路担当が受けた工業高校(沖縄工業・浦添工業)の説明と感想

- 沖縄工業
- ・資格取得70種類(資格を多く取得すると、ジュニアマイスターとして表彰される。校内に多数の資格取得者の掲示物有り)
 - ・沖縄で一つしかない、工業化学科(工業に関する化学系の専門的な知識を得ることができる)
 - ・建築科や土木科は、現場の管理職になるための勉強をする(いわゆる現場の作業員になるための学科では無い。県や市町村の土木課などにも就職している)
 - ・生活情報科の保育コースは保育園などでの実習が多い。
 - ・情報電子科が倍率が上がっている。また、ゲームのプログラミングをするために入学する子が多いが、それだけの学科では無い。
- 浦添工業
- ・進学する生徒が多い(就職する生徒:進学する生徒=1:2)
 - ・ただし、専門の勉強が多く、いわゆる国数英などの授業は少ないため、受験では苦勞する
 - ・インテリア科の道具は、他校から借用にくるほどすごい。
 - ・デザイン科は芸大や企業とのコラボも多い。
 - ・調理科は高校卒業と調理師免許が同時に取れる学科
 - ・その調理師免許が国家資格のため、専門科目の授業は休むと補習がある。またホテルで働くシェフを講師に呼んで、その技術を学ぶことができる。卒業の頃にはフルコースの食事を作ることができる。



*工業高校は資格を取る学校のイメージが強かったですが、それだけではなく、就職するための色々な技術や知識などを多く学べる高校だと思いました。高校卒業後、すぐに就職する、技術を習得したいと希望する人は工業高校も選ぶ一つとして考えてもいいかと思います。 *あくまで個人の感想です。